

西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141

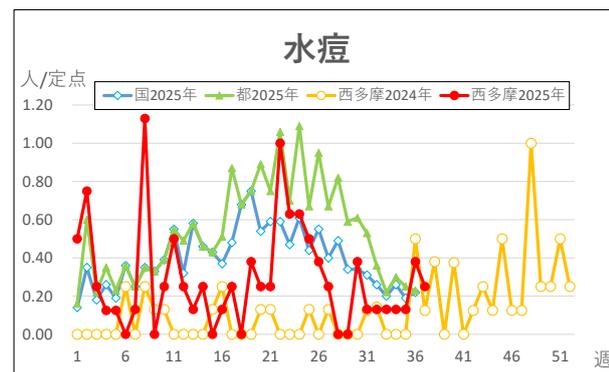
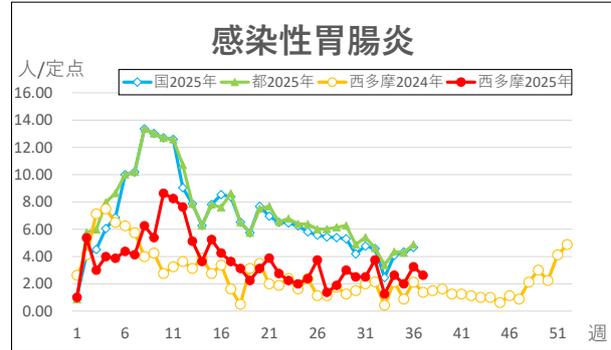
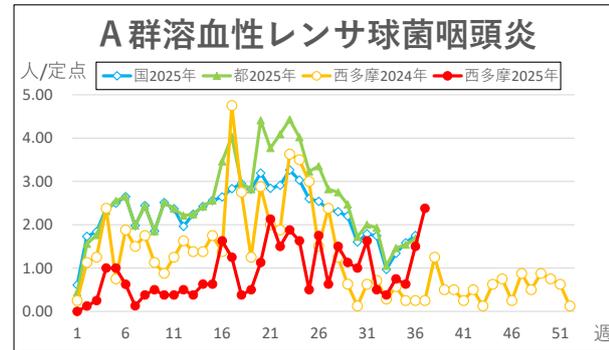
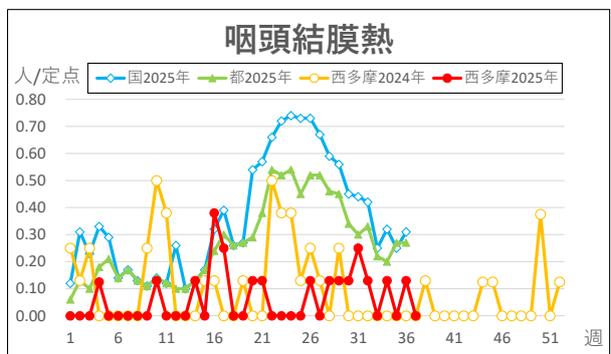
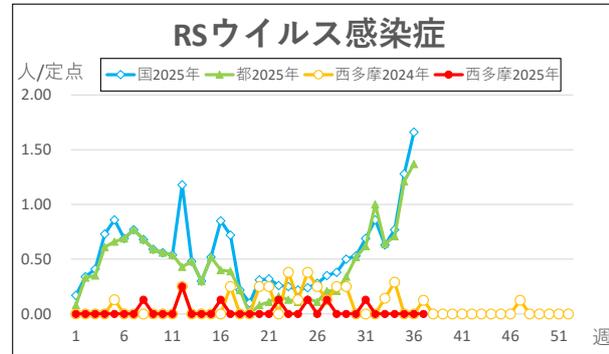
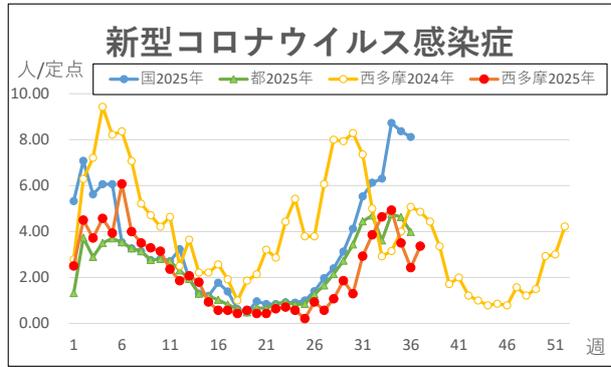
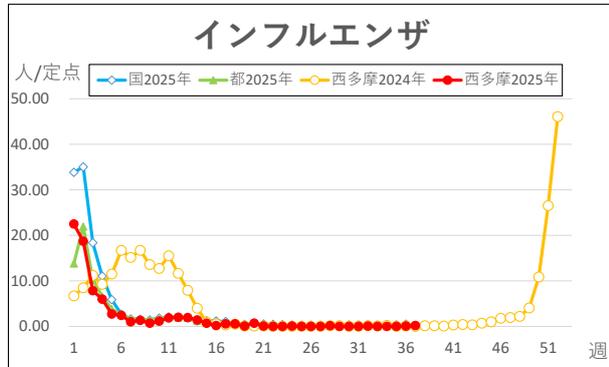


管内の発生動向及び定点把握対象疾患 () は内訳又は前週値

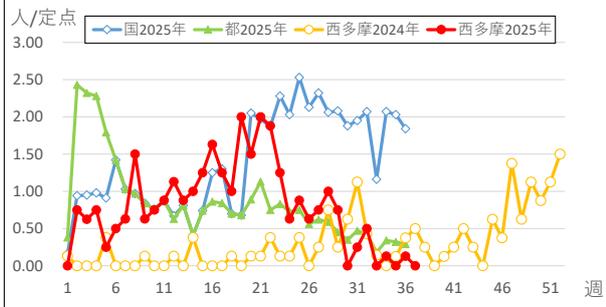
- 全数届出の疾患は、百日咳4件（性別は女性4件、年齢は0歳1件、10代1件、50代1件、80代1件）でした。
- 定点報告は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎2.38（1.50）および、急性呼吸器感染症24.93（20.43）が増加傾向です。

管内の感染症集団発生状況 () は内訳

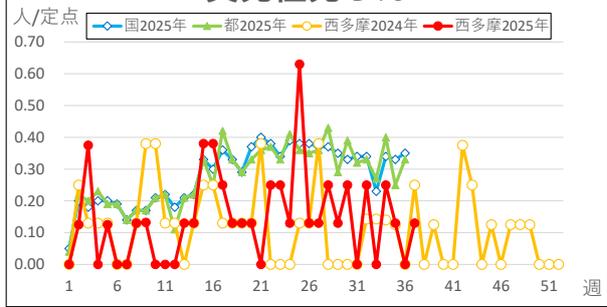
- 報告はありませんでした。



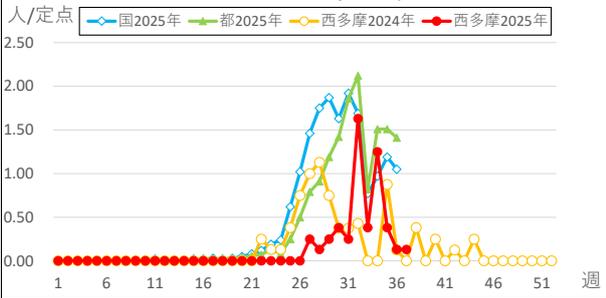
伝染性紅斑



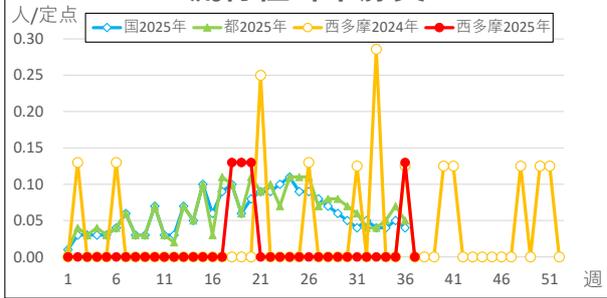
突発性発しん



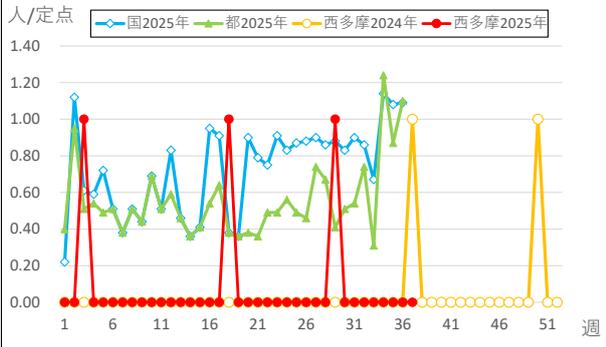
ヘルパンギーナ



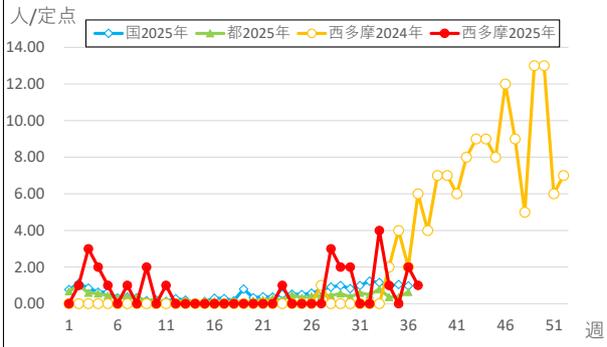
流行性耳下腺炎



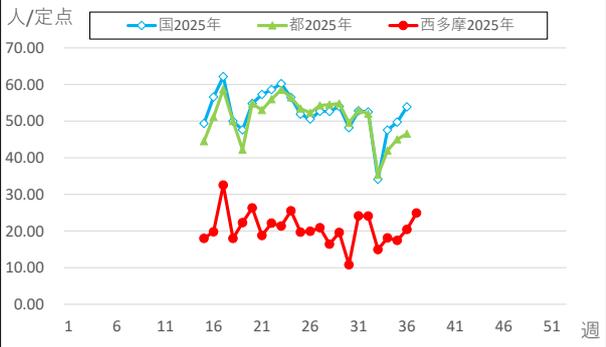
流行性角結膜炎



マイコプラズマ肺炎



急性呼吸器感染症 (ARI)



今週のトピックス

～ 結核 ～

9月24日から30日は、結核・呼吸器感染症予防週間です。

都は、本週間にあわせて、無料結核健診や普及啓発のための取組を行います。
この機会に、結核や呼吸器感染症に関する正しい知識を身に付けましょう。

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/09/2025091204>



第2回
秋葉原
令和7年9/27(土)
13:00～16:00
秋葉原UDXサブオウス広場



どんな病気ですか？

・都内では2023年に1190人が新たに結核と診断されました。西多摩保健所管内でも20人が結核と診断され、約6割が60歳以上の高齢者です。

・結核の最初の症状は風邪によく似ていて、高齢になると長引く咳（せき）などの典型的な症状がない場合もあり、受診が遅れることがあります。

・結核は薬を飲むことで治療できる病気です。

どのようにうつりますか？

・結核に感染して発病し、咳（せき）やくしゃみをした時に、結核菌を含んだ飛沫（しぶき）が周囲に飛び散り、その周りの水分が蒸発した状態（飛沫核）で空気中に漂い、それを吸い込むことによって感染します。

どのように防げますか？

・定期的に健診を受ける、咳（せき）が長引くときは早めに受診をするなど、ご自身の健康に気をつけていきましょう。
〔令和7年度無料結核健診（東京都）〕

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/kekkaku/kekkaku/kekkakukensin_akihabarar7

※参考

・結核予防会は2025年9月26日（金）に「もういいかい？まーだだよ 令和7年度結核・呼吸器感染症予防週間特別講演会」を開催します。

<https://www.jatahq.org/news/5428>



コラム

東京2025世界陸上について

9月13日（土）から21日（日）まで世界陸上競技選手権大会が東京で開催されています。
開催中に感染症患者が発生した時は、保健所で対応し、感染拡大防止に努めます。



直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数

	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	1週目からの累計
インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	1	3	872
新型コロナウイルス感染症	18	41	54	65	69	49	34	47	1,104
RSウイルス感染症	0	1	0	0	0	0	0	0	8
咽頭結膜熱	1	2	1	0	1	0	1	0	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	13	4	3	6	5	12	19	258
感染性胃腸炎	20	20	30	10	21	16	26	21	1,060
水痘（みずぼうそう）	3	1	1	1	1	1	3	2	82
手足口病	1	1	0	0	0	0	0	1	21
伝染性紅斑	0	2	4	0	1	0	1	0	232
突発性発しん	2	0	2	0	2	1	0	1	41
ヘルパンギーナ	3	2	13	3	10	3	1	1	32
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0	0	0	0	0	0	1	0	4
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	3
マイコプラズマ肺炎	2	0	0	4	1	0	2	1	27
急性呼吸器感染症（ARI）	240	338	338	209	252	244	286	349	7041

急性呼吸器感染症（ARI）は15週目からの累計

○グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。

○管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。

○毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。

○データの出典元は、下記のとおりです、国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。

〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
 国のデータ：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>